

令和7年度地域力向上ミーティング

| 地区 | 番号 | 質 問 | 回 答 ※特に記載がない場合の回答者は市長 | 担当部署 | 分野1 | 分野2 | 備 考 |
|----|----|---|--|---------------------|--------|-----|--|
| 秋間 | 1 | 高校生までの医療費無料化とは18歳までのことなのか。例えば夜間学生なら19歳も含まれるのか。 | 高校生世代までなので、満18歳の翌3月まで。 | 国保年金課 | 子育て関係 | | |
| 秋間 | 2 | 今後の人口増減の見通しについてどう考えているか。 | 12市の中で安中市は人口減少率がワースト3。何とかこれを脱却したい。まちづくりビジョンでは2050年度の人口は37,000～38,000人と予想。企業誘致など市の魅力を高める政策をとりたい。 | 政策・デジタル推進課 | 市政運営 | | 【政策・デジタル推進課】 本市では令和6年度に「移住・定住アクションプラン」を策定し、「住んでみたくなるあんなか」に向け取り組んでいます。また、少子化に歯止めをかけるべく「STOP少子化！あんなかプロジェクト本部」を立ち上げ、少子化対策について全庁的に検討を進めています。 |
| 秋間 | 3 | 安中榛名駅の開業時には、周辺に商業施設をつくるなどの構想があったが実現していない。駅前のコミュニティプラザも有効活用されていないので、移住希望者への案内所などとして活用したらどうか。 | 商業施設誘致の話がそのままになり、現在はグラウンドゴルフ場として利用されている。コミュニティプラザも含め、今以上に人が来るような活用をしていきたい。 | 政策・デジタル推進課 資産活用課 | 移住・定住 | | 【政策・デジタル推進課】 旧コミュニティプラザでは移住者コミュニティ「ナチュラマルシェ」を開催し、地域住民との交流を図っています。 【資産活用課】 コミュニティプラザにつきましては、利活用事業者として、株式会社エンブルーと令和3年11月から令和13年10月までの10年間賃貸借契約を締結しています。現在は、サテライトオフィスとして1社が利用しています。 |
| 秋間 | 4 | わな猟の免許更新費用にもっと補助を出してほしい。現状では、自分の土地にわなを仕掛けるにも免許が必要なのは負担が大きい。もっと簡単な仕組みにしてほしい。 | わな猟免許取得の際、現在市は4分の3補助をしている。わな設置については、県内で唯一松井田町広域協議会加入者のみ、自分の農地から200mまでの範囲に免許なしで罠を掛けることが認められている。今後、より一層鳥獣対策に力を入れていく。 | 農林課 | 有害鳥獣対策 | | 【農林課】 住宅等の建物内における被害を防止する目的で、当該敷地内で小型の箱わなを設置する場合や、農林業被害の防止の目的で、被害農林業者が自らの事業地内で小型の箱わなを設置してアライグマ、ハクビシン等の鳥獣を捕獲する場合は、狩猟免許受けていない者でも許可しています。また、わな免許を取得した際の補助金については、現在、3/4補助していますが、再度検討させていただきます。 |

令和7年度地域力向上ミーティング

| 地区 | 番号 | 質 問 | 回 答 ※特に記載がない場合の回答者は市長 | 担当部署 | 分野1 | 分野2 | 備 考 |
|----|----|---|--|--------|-------|-----|--|
| 秋間 | 5 | 川遊びするところがない。若い世代が遊ぶ場所もない。 | 計画中のショッピングモール周辺で若者が遊べる場所や、安全に川遊びできる場所を考えている。 | 都市計画課 | まちづくり | | 【都市計画課】 ・(市長の考えは承っていますが、)川の中で遊ぶ、水に触れて遊ぶというのは、安中南地区周辺(ショッピングモール周辺)では水質や水量の面からあまり適していないと考えます。川遊び(水遊び)にはもっと上流部のほうが適していると考えます。 ・安中南地区では、碓氷川沿いに緑地的なものを設置することを検討しています。ここでできることは川を眺める、川の音を聴く、川風を感じるといった体験になると想定されます。 ・また、川遊びの種類についても、水泳や水浴、釣り、カヌーやラフティング、キャニオニング、沢登り、それぞれに適した場所があります。 ・都市計画課だけではなく、他部署でも検討が必要と考えます。 |
| 秋間 | 6 | AIという言葉が付くと難しく感じる。高齢者などに分かりやすいよう、もっと平易な言葉を使ってほしい。 | AI新交通の愛称が近く決まる予定。愛称で呼んでいただきたい。 | 都市計画課 | 公共交通 | | |
| 秋間 | 7 | 旧安中地区の公民館でのコピーは無料なのに、旧松井田地区だと有料なのはなぜなのか。 | 合併して20年経つが1市2制度が残っている。今後なくしていきたい。 | 生涯学習課 | 教育関係 | | 【生涯学習課】 公民館及び生涯学習センター等の現状を確認の上、統一できるように検討していく。 |
| 秋間 | 8 | 国道18号城下交差点の渋滞がひどい。改良してほしい | かつて秋間方面から直進する都市計画道路の計画があったが現実性が低いため、見直す調整をしている。見直しが決まれば交差点改良もできるので、不便な現況を早めに改善したい。 | 都市計画課 | まちづくり | | 【都市計画課】 城下交差点から南に向かう都市計画道路3・5・7扇城下秋間線は、現在取組中の都市計画道路の見直しにおいて、廃止することを検討しています。これは社会情勢の変化や、本市の都市構造の変化への対応として行うものです。上記見直しにより、交差点の南側は都市計画道路としての整備は行われなくなります。かわりに交差点南側の県道安中榛名湖線への国道18号に出るための右折レーン設置などの早急な整備を安中土木事務所に対し要望してまいります。 |
| 秋間 | 9 | 親族を長い間介護した末、ロスした。がん患者や家族が集まれるサロンが欲しい。高崎病院は遠いし、富総はなくなってしまった。 | 介護に関するサロンについて庁内で検討していきたい。 | 高齢者支援課 | その他 | | 【高齢者支援課】 がん患者や家族を対象としたサロンは、がん治療や緩和ケアに精通した看護師や心理士などのスタッフが必要であるため、人材の揃った施設や組織でないと実施は難しいと思われます。 |

令和7年度地域力向上ミーティング

| 地区 | 番号 | 質 問 | 回 答 ※特に記載がない場合の回答者は市長 | 担当部署 | 分野1 | 分野2 | 備 考 |
|----|----|---|---|--------------------------------|-------|-----|---|
| 秋間 | 10 | 秋間小の学童保育が、年度途中での受け入れはできないといわれた。Uターンしてくれる若い世代のためにも、もっと柔軟に対応してもらいたい。 | 年度途中で引越してきた際、学童には入れないのは問題。児童数は減っても学童に通う子どもの数は増えているので柔軟に対応していきたい。 | こども課 | 子育て関係 | | 【こども課】 秋間学童クラブに聞取り済。 |
| 秋間 | 11 | 秋間地区の小学生は安中一中に通うが、スクールバスがない。来年8月から安中榛名駅から西区域のバスもなくなる予定。交通弱者対策をしっかりとしてほしい。 | バスがなくなる分、乗合タクシーは電話予約もできるので、そちらも考えてほしい。スクールバス方式がいいか、バスを使わない人には市補助もあるので、どちらがいいか検討したい。 【教育長】 秋間地区の中学生は自転車通学している。スクールバスの要望もあるので検討していきたいが、しばらくは現状のままでお願いしたい。 | 学校教育課 | 教育関係 | | |
| 秋間 | 12 | 太陽光発電施設が多く、自然災害が心配。長者久保は秋間川の源流である。森熊は営農型で、シャインマスカットを植えて観光地にしたいという話だったが草だけで1本も植えられていない。石尊山の下急斜面も農地がすべて太陽光になった。道城から蛇喰・三角への道にも山林と農地抱き合わせの計画がある。まだ造成中だが、この下は土砂災害特別警戒地域になっている。太陽光発電建設に対する条例をつくってほしい。 | 道から見える太陽光はあまり良いものではないかもしれないが、国が再生可能エネルギーの活用推進をしている面もある。最近では許可が厳しくなった。営農型については、許可条件に当てはまらなければ早急に話をしたい。法令違反があればしっかり対処したい。 | 都市計画課 農業委員会 農林課 環境政策課 | 環境関係 | | 【都市計画課】 ・長者久保の太陽光発電施設は、県の大規模開発条例に基づく手続きがされています。 ・森熊をはじめ、営農型太陽光発電施設は農地法の許可を受けて設置されています。管轄は農業委員会です。 ・山林での太陽光発電施設設置には、森林法による林地開発許可や伐採届が必要となる場合があります。 ・都市計画課は太陽光条例に基づく届出や景観法に基づく届出を所管しています。 【農林課】 農業振興地域内農用地区域内農地は原則転用できないことになっています。農地転用を申請する場合の農振除外については、農業振興地域の整備に関する法律第13条第2項にある除外の6要件に照らして農業振興地域整備促進協議会が判断することになっています。本市の地域農業の発展と安定した食料供給、国土資源の合理的な利用を図るため、除外要件に基づく公平・公正な審議が行われるよう働きかけてまいります。 |
| 秋間 | 13 | みのりが丘2番街に設置から20年以上、長さ200m、高さ5m以上の擁壁がある。9月に東京杉並区で民家の擁壁崩落があったが、定期的なメンテナンスが必要ともいわれるので非破壊検査をお願いしたい。 | 【副市長】 昔の無理な構造でなく、基準に基づいて施工されていれば長さ200m、高さ5mであればかなり安定計算がされていると思うが、現地確認をしたい。 | 土木課 | その他 | | 【土木課】 区長と立会をし、ご質問の擁壁（ブロック積）は個人所有物となりますので、個人で管理をお願いすると伝えました。（R7.10.14） |
| 秋間 | 14 | みのりが丘地区内のマンホール周囲に亀裂（クラック）が入っているものが多い。検査をお願いしたい。 | 【副市長】 マンホール周囲のクラックは心配。状況によっては早急な対処が必要なので、すぐ現地を確認したい。 | 土木課 | その他 | | 【土木課】 区長と立会をし、来年度より、区長と相談をしながら緊急箇所から順次補修を行ってまいりますと伝えました。（R7.10.14） |